

(1) 平成30年度事業報告について

第1 防災事業

事業区分		防災事業の内容
啓蒙啓発事業	火災予防運動の協賛	○ 全国一斉に実施される秋、春の火災予防運動に呼応し、各種行事を通じて火災予防思想の高揚を図った。
		☆ 秋の火災予防運動(平成30年11月9日～11月15日)
		(1) 防火ポスターの配布
		(2) 防火立看板の掲示
		(3) 広報車による防火広報
		(4) 防火啓発活動として、地域住民に消防を身近に感じていただくため、11月11日道の駅おおとう桜街道で、たがわ消防フェスタを開催し広く防災対策等の啓発をおこなった。
		(5) その他
		☆ 春の火災予防運動(平成31年3月1日～3月7日)
		(1) 防火ポスターの配布
		(2) 防火立看板の掲示
(3) 住宅用火災警報器の点検整備		
(4) 広報車による防火広報		
(5) 防火啓発活動(保育園児による防火演奏)※ サンリブ田川(フードコート)及び川崎町の川食池尻店で防火チラシを配布し、出演した保育園に記念品を贈った。		
(6) その他		
危険物安全週間	危険物の協賛	○ 危険物安全週間(平成30年6月3日～6月9日)
		危険物の適正な取り扱いと保安に対する意識の向上を図るため、横断幕及びポスター等を掲出した。
		○ 高齢者を火災から守るため、火気の取り扱い等について防火診断を実施し、火災の発生危険個所の点検を行った。
		防火診断後に非常持出袋を贈呈した。
		○ 協会の活動状況や各種試験案内等を会員に周知すると共に火災予防等の啓発を図るため防災会報第45号を発行した。
		○ 啓発用品により地域住民、幼少年に対し火災予防思想を啓発し、防災の輪を広げた。
○ 平成30年度は、防災啓発用組立スマホペンスタンドを購入した。		
講習事業	危険物取扱者保安講習会	○ 現に危険物取扱いに従事している「危険物取扱者(免状所持者)」を対象にして受講案内を実施した。
		10月11日(木)・12日(金) 於 直方市中央公民館
	危険物取扱者試験準備講習会	○ 「危険物取扱者試験」を受験する会員等を対象に、受験案内及び受験準備講習会を実施した。
		於 田川地区消防本部 第1回 6月2日(土)、第2回 10月7日(日)、第3回 平成31年2月9日(土)
消防設備士会	○ 消防設備士免状所持者で、一定期間を経過した者を対象にして受講案内及び法定講習の案内を実施した。	
	10月23日(火)・24日(水)25日(木) 於 田川地区消防本部	
その他	○ 各種講習会の広報を実施した。	

事業区分		防災事業の内容		
	特別表彰	・全国危険物安全協会理事長表彰	平田 篤三郎 (前会長)	
		・福岡県消防設備安全協会理事長表彰	藤 浦 壽 (現理事)	
		・福岡県知事表彰(防災思想)	園 田 均 (現監事)	
			平 井 太 郎 (現理事)	
			村 上 忠 輔 (現理事)	
	定例表彰		・役員功労者……………	・平田 篤三郎
			(2人)	・大澤 俊朗
			・防火優良事業所……………	・岡崎商事(有)
			(8事業所)	・田川構内自動車(株)
				・TTCフーズ(株)
			・(医)昌和会見立病院	
			・日本郵便(株)採銅所郵便局	
			・(社福)望岳会(特養)望岳園	
			・豊前川崎商工会議所	
			・田川液化石油ガス事業協同組合	
消防協力者表彰		・優良消防設備業者……………	・大坪防災商会	
		(1事業所)		
		・優良危険物取扱者……………	・(株)ナカハタ(セルフ後藤寺給油所)	
		(3事業所)	・国際工芸(株)	
			・西鉄バス筑豊(株)田川支社	
		・優良消防設備士……………	・(株)リクデン	
		(1事業所)		
		・優良防火管理者……………	・(医)田中整形外科医院	
		(3事業所)	・(社福)福智会(特養)福智園	
			(株)めん食	
会員の勧誘		・優良業務主任者……………	・九石プロパンガス(株)田川営業所	
		(1事業所)		
調査研究		・初期消火協力表彰		
		◎ 表彰日 平成30年11月7日	被表彰者 村岡 務・岡部 薫・森山 和孝 寺田 信幸・小沢 道東	
	会員の勧誘	○ 協会組織の拡充を目指し、事業所等に対し年間を通じて加入を呼びかけた。		
	調査研究	○ 役員視察研修 日時:平成30年10月19日(金) 場所:北九州市若松区響町1-62-24 ・北九州PCB廃棄物処理施設 場所:下関市岬之町17番1号 ・下関市消防防災学習館		

第2 会議

会 議 名	開 催 予 定	内 容
監 査	4月12日	・平成29年度収支決算について
正 理 副 会 事 長 会 会	4月26日	・事業報告 ・平成30年度総会の開催について ・平成30年度総会議案について ・平成30年度定例表彰について ・その他
総 会	5月25日 ブリティッシュヒルズ	・平成29年度事業報告について(報告) ・平成29年度収支決算について(承認) ・役員を選任について(決議)
正 理 副 会 事 長 会 会	8月9日	・事業報告 ・役員視察研修について ・高齢者宅の防火診断について ・その他
正 理 副 会 事 長 会 会	10月31日	・事業報告 ・たがわ消防フェスタについて ・高齢者宅の防火診断について ・その他
正 理 副 会 事 長 会 会	2月20日	・事業報告 ・春の火災予防運動行事への協賛について ・平成31年度の事業計画(案)及び収支予算(案)について ・その他
郵 便 局 部 会	2月20日(11:33)	・平成31年度防災協会事業及び部会の運営について ・平成31年度定例被表彰者の選考について ・その他
消 防 設 備 士 部 会	3月11日(9:58)	・平成31年度防災協会事業及び部会の運営について ・平成31年度定例被表彰者の選考について ・その他
危 険 物 部 会	3月11日(14:00)	・平成31年度防災協会事業及び部会の運営について ・平成31年度定例被表彰者の選考について ・その他
福 祉 施 設 部 会	3月12日(14:00)	・平成31年度防災協会事業及び部会の運営について ・平成31年度定例被表彰者の選考について ・その他
町 内 部 会	3月13日(10:55)	・平成31年度防災協会事業及び部会の運営について ・平成31年度定例被表彰者の選考について ・その他
一 般 事 業 所 部 会	3月13日(14:00)	・平成31年度防災協会事業及び部会の運営について ・平成31年度定例被表彰者の選考について ・その他
病 院 部 会	3月15日(10:58)	・平成31年度防災協会事業及び部会の運営について ・平成31年度定例被表彰者の選考について ・その他
L P ガ ス 部 会	3月27日(14:30)	・平成31年度防災協会事業及び部会の運営について ・平成31年度定例被表彰者の選考について ・その他

平成30年度公益目的支出計画実施報告書

整備法第127条第1項の規定により、当該事業年度の公益目的支出計画の実施状況を下記のとおり報告します。

1 公益目的支出計画

- | | |
|--------------------------|------------|
| (1) 平成25年3月31日公益目的財産 | 5,574,368円 |
| (2) 公益目的支出の見込額(平均の額) | 1,100,000円 |
| 実施事業収入の見込額(平均の額) | 253,000円 |
| 収支差額の見込額(平均の額) | 847,000円 |
| (3) 公益目的支出計画の完了予定事業年度の末日 | 平成32年3月31日 |
| (4) 公益目的支出計画の実施予定期間 | 7年 |

2 当該事業年度の公益目的収支差額

単位：円

実施計画	収入	支出	収支差額
防災思想普及啓発推進事業	205,520	1,044,306	—838,786

3 当該事業年度末の公益目的財産額

単位：円

	金額
平成30年3月31日財産額	1,147,297
平成30年度収支差額	838,786
平成31年3月31日財産額	308,511

- 4 公益目的支出計画の実施に影響を与える重要な変更はありませんでした。

公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告書

平成31年4月11日

一般社団法人田川地区防災協会
会長 二場浩隆 殿

一般社団法人田川地区防災協会

監事 園田 均 
監事 津島 潔 
監事 山野 智士 

平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の公益目的支出計画実施報告書に関する監査を行いましたので、次のとおり報告します。

1 監査方法及び内容

各監事は、理事及び事務局等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討しました。

2 監査結果

公益目的支出計画実施報告書については、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく示しているものと認めます。

以上

貸 借 対 照 表

(平成31年3月31日現在)

(単位:円)

		科 目	30年度	29年度	増 減
I		資 産 の 部			
	1	流 動 資 産			
		現 金	0	0	
		普 通 預 金	3,131,197	2,884,210	246,987
		流 動 資 産 合 計	3,131,197	2,884,210	246,987
	2	固 定 資 産			
		(1) 有 形 固 定 資 産			
		備 品	0	0	
		有 形 固 定 資 産 合 計	0	0	
		(2) そ の 他 の 固 定 資 産			
		財 政 調 整 積 立 金	1,814,198	1,814,044	154
		消 防 機 材 整 備 積 立 金	1,271,485	1,271,377	108
		積 立 金 合 計	3,085,683	3,085,421	262
		固 定 資 産 合 計	3,085,683	3,085,421	262
		資 産 合 計	6,216,880	5,969,631	247,249
II		負 債 の 部			
	1	流 動 負 債	0	0	0
	2	固 定 負 債	0	0	0
		負 債 合 計	0	0	0
III		正 味 財 産 の 部			
	1	積 立 金 合 計	3,085,683	3,085,421	262
	2	預 金			
		現 金	0	0	0
		普 通 預 金	3,131,197	2,884,210	246,987
		正 味 財 産 合 計	6,216,880	5,969,631	247,249
		負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	6,216,880	5,969,631	247,249

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科目	30年度	29年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
①会費収入	1,419,400	1,432,600	△ 13,200
②事業収入	102,520	185,690	△ 83,170
③助成金収入	250,000	250,000	0
④雑収入	329,778	264,425	65,353
⑤寄付金収入	0	0	0
経常収益計	2,101,698	2,132,715	△ 31,017
(2)経常費用			
1. 防災事業費	1,195,060	1,306,510	△ 111,450
①福利厚生助成金	0	0	0
②諸謝金	54,000	54,000	0
③報償費助成金	94,324	117,152	△ 22,828
④通信運搬費	108,838	106,875	1,963
⑤消耗品費	374,518	559,812	△ 185,294
⑥食料費	56,241	42,956	13,285
⑦印刷製本費	189,000	191,084	△ 2,084
⑧表彰費	103,249	88,739	14,510
⑨原材料費	0	0	0
⑩雑費	64,136	32,368	31,768
⑪調査研修費	150,754	113,524	37,230
2. 管理費	659,651	699,130	△ 39,479
①会議費	356,442	361,854	△ 5,412
②特別表彰費	0	0	0
③旅費交通費	6,000	6,000	0
④通信運搬費	122,936	126,967	△ 4,031
⑤消耗品費	44,055	66,474	△ 22,419
⑥修繕費	0	0	0
⑦印刷製本費	3,272	0	3,272

	⑧交際費	5,000	13,000	△ 8,000
	⑨租税公課	21,000	21,000	0
	⑩負担金	88,648	88,648	0
	⑪雑費	12,298	15,187	△ 2,889
	経常費用計	1,854,711	2,005,640	△ 150,929
	当期経常増減額	246,987	127,075	119,912
2. 経常外増減の部				
	①経常外収益	0	0	0
	②経常外費用	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	(1)当期一般正味財産増減額	246,987	127,075	119,912
	一般正味財産期首残高	2,884,210	2,757,135	127,075
	一般正味財産期末残高	3,131,197	2,884,210	246,987
II 指定正味財産増減の部				
	①積立金利息	262	653	△ 391
	②備品(減価償却)	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	262	653	△ 391
	指定正味財産期首残高	3,085,421	3,084,768	653
	指定正味財産期末残高	3,085,683	3,085,421	262
III 正味財産期末残高				
	正味財産期末残高	6,216,880	5,969,631	247,249

貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

貸借対照表及び正味財産増減計算書の内容を補足する重要な事項はありません。

一般社団法人田川地区防災協会

財 産 目 録

(平成31年3月31日現在)

財 産 の 部

(単位:円)

I	流 動 資 産			
	1	現 金	0	
	2	普 通 預 金		
		(1) 福岡銀行伊田支店	755,002	
		(2) 西日本シティ銀行東田川支店	988,502	
		(3) 田川信用金庫東支店	820,026	
		(4) ゆうちょ銀行	567,667	
				3,131,197
II	固 定 資 産			
	1	有 形 固 定 資 産	0	
	2	そ の 他 の 固 定 資 産		
		財 政 調 整 積 立 金	1,814,198	
		(田 川 信 用 金 庫)		
		消 防 機 材 整 備 積 立 金	1,271,485	
		(田 川 信 用 金 庫)		
				3,085,683
		資 産 合 計		6,216,880

負 債 の 部

(単位:円)

I	流 動 負 債		-	
II	固 定 負 債		-	
	負 債 合 計			-

(単位:円)

	差 引 正 味 財 産			6,216,880
--	-------------	--	--	-----------

監査報告書

平成31年4月11日

一般社団法人田川地区防災協会
会長 二場 浩隆 殿

一般社団法人田川地区防災協会

監事 園田 均 
監事 津島 潔 
監事 山野 智士 

私たちは平成30年度（平成30年4月1日から平成31年3月31日）における一般社団法人田川地区防災協会の業務及び財産の状況について、法令及び定款に基づき監査を行いましたので、次のとおり報告します。

1 監査方法及び内容

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めるとともに、事業報告書、財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書等の監査を実施しました。

2 監査結果

- (1) 事業報告書の内容については、事実に伴い、一般社団法人田川地区防災協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、収支及び財産の状況等を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以上